



2018 年 5 月 19 日 不老山 (928m)

kumamoto

サンショウバラの鑑賞を主目的として 6 月初旬に開花する西丹沢の「不老山 (928m)」を企画した。
今年は 4 月 5 月が例年になく暖かく夏日も多く、開花が相当早まるだろうと予想し、5 月 19 日に設定した。
参加者は布目さん、岡部さん、小野寺さん、吉松さん、堀さん、池戸さん、熊本の 7 名。
前線通過で 19 日にするか 20 日に順延するかで悩んだが、19 日早朝に雨雲が東海上に抜ける予報で、
予定通り 19 日に決行した。

サンショウバラはバラ科バラ属の落葉小高木で別名 箱根バラとも言われ、葉が山椒の葉に似ており
サンショウバラと名付けられた。富士箱根地区に分布し山地に育成する珍しい木。

今回の行程は駿河小山からバスで標高約 900m の明神峠まで上がり、そこからスタートし、最高点の
湯船山 (1041m) から世附峠 (よずく : 715m) まで下り、928m の不老山に登り返し、西丹沢の山市場
バス停に下る。 行程地図を下記に添付した。



御殿場線 駿河小山 8:30 に集合し、8:45 発の明神峠行のバスに乗る。
5 分程走り山に入り始めると、濃いガスに包まれて視界が悪くなる



9:10 明神峠（900m）に到着したが視界は数mしかない。近くにアカバナウツギ（タニウツギ）が満開。



濃霧の中、ストレッチで体を解し登山準備



9:18 世附峠への標識に従って登山開始。



明神峠は既に標高 900m あり、登り口から数分直登すると平坦な尾根道となった。視界は悪い。



数分歩くと、「サンショウバラ大木あり（開花 6 月上旬）、湯船山へ 45 分」の標識が現れた。（9:24）

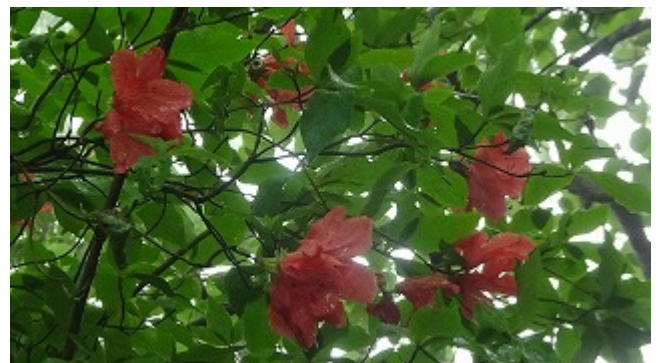


更に 2, 3 分進むとサンショウバラの木が現れた。しかし花は咲いていない。誰かが「蕾が一杯ついていて花はこれからだ」と云ったが、帰宅後調べたら、これは蕾ではなく、「硬い棘がある果実」だった（ウイパディアから）。従って花はこれからではなく、散った後だったかもしれない。

皆は、「今日は花を見ることが出来ないのか？」と不安げだったが、吉松さん、熊本は見れるはずだと・・・



花がなく、少々ガッカリしながら、見通しの悪い濃霧のなかを進むと・・・



ヤマツツジが咲いていてホワイトアウトの中で赤く綺麗だった。（9:40）

更に 2, 3 分進むと、またまた、ヤマツツジが現れ目を楽しませてくれた。



三国山～明神峠～湯船山の形をした標識が現れた



明神峠登山開始から約 40 分で、本日の最高点 1041m の湯船山に到着し、ここで最初の休憩。



岡部さん、池戸さん、布目さんから、ブドウやお菓子の差しれがあり、これで元気が出た。



湯船山から次の世附峠（715m）まで 3.7km、標高差約 330m を下る。不老山まで 4.9km とまだ遠い。



この辺りはブナの原生林となり暫く進むと、先頭にいる岡部さんがギャーと悲鳴を上げた。
何事が起きたかと、近づいたらカエルを踏みそうになったとか。人騒がせな！



暫く進むと道が怪しくなって、
どうもハッキリとした踏跡が無く
なってきた。
「迷ったら戻る」の鉄則に従い、
赤い印のある登山道迄戻った。



どうやら、直角に左折するあの道
が正しそうだ！
標識がないため、何の疑いもなく
直進していたのだ。
しかし、正しい登山道は左折するの
だが、何の標識もなく全く不親切で
あり、これからも迷う人が多
く出だろう。



左折して5分ほどで「白くらの頭」の標識があり、この道が正しかったと一安心する。
 まだ、世附峠まで 2.8 kmあり、遠い (10:35)



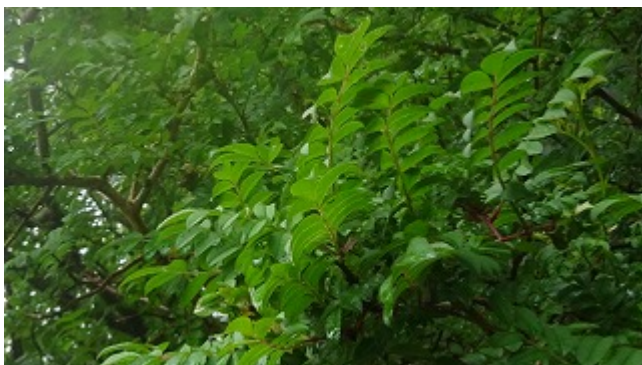
近くに大きなヤマザクラの木があった。



ブナの大木にしがみつ、水音が聞こえる？



更に下りが延々と続き・・・



11:20 歩き始めて2時間経過し、世附峠に近づき、サンショウバラの木が出てきた。
 しかし、花がついていない。 ガッカリしてそのまま通り過ぎ・・・



振り返ってみると、何とサンショウバラの蕾の開きかけた花と、開花した花があった。
サンショウバラとの最初の出会いで、全員、「アッター！」と歓声をあげた。



更に先に進むと、次々とサンショウバラが現れてきた。





写真を撮りまくる。



近くにはノリウツギやフジの花も咲いていた。



サンショウバラの木の前で記念の一枚 (11:36)



この開けた処は「サンショウバラの丘」だった。 昼食にはまだ早く世附峠へと進む。



11:45 下り切って鞍部の世附峠(715m)に到着したが、昼食を取る適当な場所がなく、不老山に向かう。ここから不老山山頂(928m)は標高200mの登りだ。



12:18 928mの不老山山頂に到着し、早速、昼食にする。



昼食後、山頂での記念写真を撮り、下山に入る。(12:55)



山頂から山市場までの 4.7Km は、急坂の連続で足腰がガタガタになる



足が棒になるも、我慢、我慢！ で更に下る。



急下りの連続を耐え忍び、山頂から 2 時間掛かって里に着いてホッとする。(14:45)



15:15 のバスまで 20 分あり、しばし休憩。

バスで新松田まで戻り、小田急で鶴巻温泉に向かう。兎に角、今日は大汗をかいだ。



弘法の里湯で汗を流し、約 90 分ノンビリ休憩して



鶴巻温泉から新宿行の急行に乗り、帰路に着く。

今日の山行は終日、濃霧の中での歩きで、展望は全くダメだったが、目的はサンショウバラの鑑賞であり、世附峠直前の「サンショウバラの丘」付近にはサンショウバラが多数咲いて目を楽しませくれ、大満足の山旅となりました。 皆様、お疲れ様でした。